

第61次 安房地方教育研究集会

情報・視聴覚教育分科会

教科指導におけるＩＣＴ活用に向けて

1. 主題設定の理由

平成20年1月の中央教育審議会答申では「社会の変化への対応の観点から教科等を横断して改善すべき事項」の一つとして情報教育が挙げられ、改訂学習指導要領では、すべての校種において、教科を問わず情報教育を推進することが必要であることが総則に記されることになった。また、教科指導におけるＩＣＴ活用による効果については、これまでの調査研究などから明らかになっている。

本校でも、ここ数年の間に教員用PC、教室にLAN、電子黒板、デジタルテレビなどのＩＣＴの整備が進んでいる。しかし、活用はまだまだである。

そこで、電子黒板を中心に教科指導におけるＩＣＴ活用を探ることにした。

2. 研究仮説

使いやすい環境を整え、有効な活用方法を探し、実践を積み重ねることによって、計画が立てられ、教科指導におけるＩＣＴ活用が多くなるであろう。

3. 研究内容

- (1) 使用環境の整備
- (2) 有効な活用方法を探す
- (3) 授業実践

4. 結論

- ・設置場所や専用PCなどの環境を整えることによって、準備に時間がかからず、電子黒板の活用が多くなった。
- ・デジタル教科書やインターネットは、活用に向けての可能性が大きい。
- ・活用例はたくさんあるので、年間指導計画に記入することが大切。
- ・デジタルテレビ等電子黒板以外のＩＣＴ活用も考えたい。

鴨川市立曾呂小学校

野村順一